

島産エネルギーを活用した雇用創出事業

概要

鳩間島における油化プラントを使用した活動を、竹富町全体の環境リサイクル事業に発展させ、環境保全の推進、行政コストの軽減、新たな産業及び雇用創出等、海洋島嶼自治体である本町の特性を活かし、かつ課題を軽減する適切な社会システムの構築を図ることを目的とする。

事業の内容

事業の内容

発泡スチロールをエネルギー(スチレン油)に変換する固定式及び移動式油化装置を含めた、民間ベースの回収と油化及び利用(リサイクル)システムを確立し、環境、財政、及び雇用面で極めて有効な方策となる、海岸漂着ごみ対策等における社会システムの構築を図る。

総事業費

1. 1百万円

宝の島プロジェクト

「油化装置」の試験導入

管理主体としてNPOが適任

ポイント

住民主導の管理・運営体制を検討

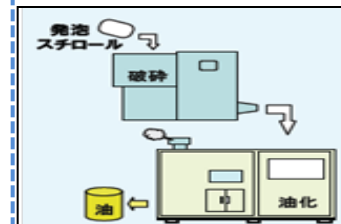
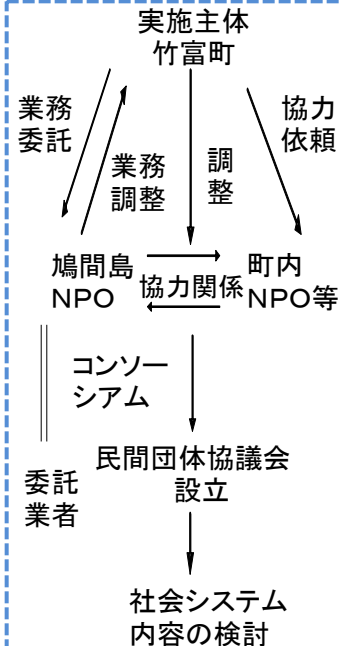
1. 町内各島のNPO等民間団体協議会の設立と社会システム内容の検討
2. 精製スチレン油の有効利用検討調査
3. スチレン油を活用した社会システムづくりの検討
4. 地域雇用効果の検討・試算、5. 産業廃棄物に関する許可取得

事業の成果

- ・ごみ焼却施設の補填燃料
- ・公共施設、事業所、家庭向けボイラー、発電機の燃料
- ・観光施設のシャワー、「足湯」などの燃料
- ・特産品生産の燃料(燻製機など)

- ・環境問題の解決
- ・行政コストの大幅な低減
- ・新たな産業(雇用)を創出

沖縄県竹富町



←焼却施設の燃料へ

↑特産品生産の燃料へ